

「教育支援センター（メタバース）モデル設置事業業務委託」  
 公募型プロポーザル方式による事業者選定結果について

1. 案件名称  
 教育支援センター（メタバース）モデル設置事業業務委託  
 （契約期間：契約締結日から令和10年3月31日まで）
2. 選定した実施予定事業者  
 monoAI technology 共同事業体  
 （代表構成員）monoAI technology 株式会社  
 （構成員）株式会社サクシード
3. 公募期間  
 令和8年1月29日から令和8年3月2日

4. 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果  
 （1）選定委員名簿（敬称略）

委員名	役職等
吉江 正彰	大阪産業大学附属高等学校教育相談役
山口 正寛	大阪教育大学 総合教育系 准教授
後藤 壮史	大阪大谷大学 教育学部 講師

- （2）選定委員会の開催日  
 第1回：令和8年1月26日  
 第2回：令和8年3月27日

（3）選定基準

評価項目	審査内容	配点	
事業理念	本事業の目的を十分に理解し、その実現に資する方針や内容が示されているか。	5	
企画内容 （40点）	学習支援の内容と計画性	児童生徒が意欲・興味・関心を持てる内容で、学習支援員と児童生徒の交流促進、及び適切な人材配置がなされ、年間を通じて計画的に実施されているか。	10
	相談支援の体制と専門性	臨床心理士・公認心理士の資格を有する者が配置され、児童生徒・保護者に寄り添った支援が提供される体制が整備されており、カウンセリング経験や不登校児童生徒への相談経験を有する豊富な知識を持つ者が支援にあっているか。	10
	特別活動の内容と計画性	社会的自立に向けた支援として、グループ活動や体験プログラムが安全に実施され、コミュニケーション力や協働力を育む内容が提供されているか。	10
	オンライン空間での安全管理	オンライン空間での安全管理（プライバシー保護やリスク管理）が十分に考慮されており、児童生徒の安心感が確保されているか。	10
実業事	人員体制と	事業を実施するために必要な人員や体制が整備されており、	10

	運営の仕組み	メタバース空間の運営や学習支援、相談支援が円滑に行える仕組みが整っているか。	
	接続性能と個人情報管理	想定している学習用端末（1人1台端末）等での接続が安定して稼働でき、個別アカウント発行やアクセス制限等により、児童生徒の個人情報が第三者に閲覧されないようにする等、個人情報の取扱いが適切に管理されているか。	10
	接続・操作支援と操作の快適性・没入感	児童生徒の学齢等を考慮し、メタバースに参加する児童生徒への接続や操作支援が、きめ細やかで丁寧に寄り添った形で提供されており、アバターの操作が簡単で、かつプラットフォームのデザインが使いやすく、魅力的で、学習・交流活動に集中できる環境が整っているか。	10
	事業実績	メタバースを活用した不登校支援の実績があり、これまでの成功事例が明確に示されており、事業の実施に足る専門性やノウハウを有しているか。	15
	事業経費	経費見積額は、提案内容に対して適正であるか。	10
合計（委員1名あたり）			100

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

株式会社 Urth

株式会社 LearnMore

富士ソフト株式会社 営業本部

PERMA 共同体

代表構成員：特定非営利活動法人 Deep People

構成員：六甲カウンセリング研究所

monoAI technology 共同事業体

代表構成員：monoAI technology 株式会社

構成員：株式会社サクシード

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の合計点）

基準項目	配点×3	A	B	C	D	E
事業理念	15点	12	11	11	10	14
企画内容	120点	96	79	81	68	107
事業実施体制	90点	74	67	70	52	79
事業実績	45点	39	34	34	22	37
事業経費	30点	23	22	24	19	23
合計	300点	244	213	220	171	260

(6) 附帯意見

- ・メタバース空間への没入感を維持しながら、本市の児童生徒に配布されている学習用端末（1人1台用端末）で安定的に運用できるよう努められたい。
- ・利用した児童生徒がメタバース空間内だけでなく、現実社会への関心を高め、社会的自立につなげることができるコンテンツの構築・充実を図るよう努められたい。